

Shaku-iku



バランスのよい食事の摂取方法や
 食品の選び方、
 食環境を整える方法、
 さらに「食育」に加え、
 歯科の立場から健全な口腔機能の回復と
 咀嚼の重要性を提唱し、
 噛むことによる生体機能や
 交感神経系の活性化などがもたらす
 経年的な健康維持を目指した
 指導方法を「嚼育」と本書では表現しました。



口腔からはじめる
 サクセスフルエイジングのために

◆A4判/96頁/オールカラー
 ◆定価：(本体 4,500円+税)
 ISBN978-4-263-44384-2

安達恵利子 著
 林 揚春
 武田孝之

患者さんの健康長寿サポートは “嚼育”の実践から！ 歯科治療が終了したらゴール だと思っていました!?

しっかりと食べられるように
 治療してもらったけれど、
 食事のバランスが気になる…
 内臓脂肪が気になる…
 生活習慣を改善したい…
 骨粗鬆症は大丈夫だろうか…
 本書は、さまざまな思いの患者さんに、
 治療後もどのように健康維持を目指して
 もらうか等、あらゆる方面からアプローチ
 するための実例が満載です。



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp>

どこから読んでも、患者さんへのアプローチ・実例が満載の充実コンテンツ!

歯科医療の本来の目的とは一欠損からはじまる病気の連鎖(欠損ドミノ)を断つ **1**

病気にならないために一患者さんの体調を知ろう **2**

体の仕組みと構造を知ろう **3**

患者さんの生活背景・生活習慣を知ろう **4**

骨粗鬆症を知ろう **5**

- 2**
- 1. 補綴治療したのになぜ不健康?**
- 1) 患者さんの体調を把握するために
身体活動レベル
1日に必要なエネルギー
食事バランスガイドとは?
BMI (Body Mass Index)
内臓脂肪が多い場合
患者さんへのアプローチ
1-肥満と病気の関係(結びつき)をしっかりと理解してもらう
2-肥満と咀嚼の関係を理解してもらう

- 3**
- 1. 健康で幸せに年齢を重ねるために**
- 1) 経年的な健康維持を目指した指導
 - 2) 超高齢社会での歯科治療
 - 3) 咀嚼の重要性
- 2. 年齢とともに体はどう変化するの?**
- 1) 高齢者の身体的特徴とその対応
全体的な特徴
1-筋力・体力の低下
2-基礎代謝量の減少
食事面での特徴と変化
1-視力(色)・聴力(音)・嗅覚(臭い)の低下
2-味覚(味)の低下
3-嚙む力の低下
4-消化液(唾液)の分泌低下、消化吸収能力の低下
嗜好の変化
食肉の効能をさぐる
低栄養の評価法
食生活チェックシート
低栄養と低栄養状態の高齢者の増加
高齢者の意識と心理
低栄養への対応

- 4**
- 1. まずはコミュニケーション**
- 2. 生活習慣改善の第一歩は「自分の体」を患者さんが知ること**
- 1) 生活改善の指標は? チェックシートの活用
BMIによる評価
体成分分析
患者さんへの指導—内臓脂肪を減らすには「あさはかけよう」(朝は駆けよう)
 - 2) 患者さんの年齢と個々に合わせた具体的な動機づけ
17歳の女性の高精度体成分分析結果
51歳の女性の高精度体成分分析結果
- 5** ★自分の体の骨密度を知っていますか?



Case-A 補綴治療終了後の食生活?

初診時の口腔内所見
治療経過
補綴治療はゴールではなかった
補綴治療後は
患者さんのモチベーションが下がらないように

Case-B 硬い物が食べられない!

初診時の口腔内所見
健康チェック
指導上のコメント
この患者さんの体成分結果をみて何が問題か?
治療へのアプローチ
治療経過
現在の指導の実際

←切り取り

医歯薬出版 ご注文承り書

嚙育 口腔からはじめるサクセスフルエイジングのために

()冊

()冊

()冊

ご指定納入店〔

〕(納入店ご指定の場合) 手数料はかかりません

直送希望

(代金引換のみのお取り扱いとなります。一回の発送につき送料200円+代引手数料250円が別途かかります。)

●お名前

●ご住所(〒 -)

●TEL.

★必要事項をご記入の上、FAX. 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp/>からもお申し込みいただけます。
医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL. 03-5395-7630